



令和3年度 真岡市の家計簿

真岡市の令和3年度の決算がまとまりました。皆さまが納めた税金や国・県からのお金などがどのように使われたかをお知らせします。また、財政状況を客観的に表す指標である財政健全化判断比率等についてもお知らせします。

令和3年度はこんな事業を行いました

こどもの元気な成長プロジェクト

- ICT教育に必要な機器の管理やデジタル教科書の購入など…5億3,397万円
- 英語指導助手配置などの英語教育の充実…6,105万円

いつまでも安心な暮らしの実現プロジェクト

- いちごバスやいちごタクシーの運営…8,096万円
- メタボ予防教室の開催など真岡市健康21プランの推進…851万円

まちの活力再生・魅力創出プロジェクト

- 複合交流拠点整備事業…4,173万円
- グランピング施設整備事業…7,290万円

若い世代・子育て応援プロジェクト

- カジダン・イクメンエピソードの表彰や男女共同参画情報誌の発行など男女共同参画の推進…571万円
- 新築住宅または中古住宅を取得し定住する若者・子育て世代への補助…2,008万円

とちぎをリードする産業プロジェクト

- 日本一のいちごの産地強化事業…897万円
- 産業団地整備事業…3億4,979万円

その他

- 新型コロナウイルス感染症対策
 - ・ ワクチン接種事業…4億8,044万円
 - ・ 子育て世帯や住民税非課税世帯等に対する給付金等…18億3,131万円
 - ・ 新型コロナ地方創生臨時交付金の活用額…3億8,268万円
- 道路の新設や改良事業…7億7,596万円
- 不妊治療への助成…1,272万円

真岡市の貯金（基金）と借金（市債）

| | | |
|----|---------|-------------|
| 基金 | 財政調整基金等 | 130億5,109万円 |
| 市債 | 一般会計等 | 313億3,659万円 |
| | 公営企業会計 | 146億4,965万円 |

健全化判断比率・資金不足比率

法律で定められた基準により算定した結果、本市は全ての項目で早期健全化基準を下回っており、財政的に健全な状況にあります。

■ 財政健全化判断比率

| 比率名 | 真岡市の比率 | 早期健全化判断比率 | 財政再生基準 |
|----------|--------|-----------|--------|
| 実質赤字比率 | 赤字なし | 12.54% | 20% |
| 連結実質赤字比率 | 赤字なし | 17.54% | 30% |
| 実質公債比率 | 4.6% | 25.0% | 35% |
| 将来負担比率 | 算定なし | 350.0% | — |

■ 資金不足比率

| 会計名 | 比率 | 経営健全化基準 |
|----------|--------|---------|
| 水道事業 | 資金不足なし | 20.0% |
| 下水道事業 | 資金不足なし | 20.0% |
| 産業団地整備事業 | 資金不足なし | 20.0% |

用語解説

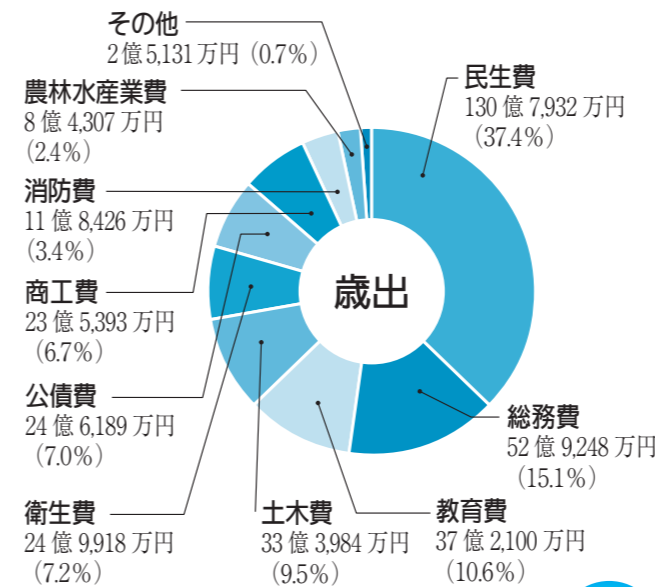
- 基金……財源の調整や特定の目的をもって市が積み立てているお金
- 早期健全化判断比率……自主的な努力により財政の健全化に取り組む基準
- 財政再生基準……国等の関与による確実な再生に取り組む基準
- 経営健全化基準……自主的な改善努力により経営の健全化に取り組む基準
- 実質赤字比率……一般会計等を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率
- 連結実質赤字比率……全会計の実質赤字または資金の不足額の標準財政規模に対する比率
- 実質公債比率……一般会計等が負担する元利償還金および準元利償還金の標準財政規模に対する比率
- 将来負担比率……一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率
- 標準財政規模……通常収入される税収入額等に普通交付税を加算した額

問 財政課財政係 Tel 83-8104

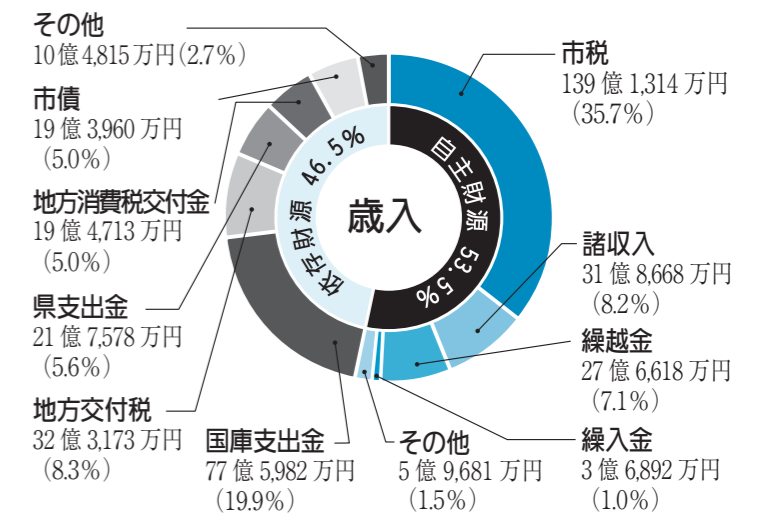
令和3年度は歳入・歳出共に減少

令和3年度の一般会計の決算額は、歳入が389億3,394万円（前年比▲24.8%）、歳出が350億2,628万円（前年比▲28.5%）で、差引残高39億766万円が翌年度に繰り越しとなりました。歳入・歳出が大きく減少した主な理由は、令和2年度に実施した新型コロナウイルス対策特別定額給付金事業の終了によるものです。なお、令和3年度においても、子育て世帯臨時特別給付金事業やワクチン接種事業などの新型コロナウイルス感染症に対応するための事業を実施しました。

歳出 350億2,628万円



歳入 389億3,394万円



用語解説

- 民生費……福祉や子育てにかかるお金
- 総務費……市役所の運営にかかるお金
- 教育費……学校や社会教育などにかかるお金
- 土木費……道路や公園などにかかるお金
- 衛生費……病気の予防やごみ処理にかかるお金
- 公債費……借りたお金の返済
- 商工費……商工業、観光振興にかかるお金
- 消防費……消防や防災などにかかるお金
- 農林水産業費……農業、畜産業振興にかかるお金

特別会計の決算状況

| 特別会計 | 特定の事業を行うために、一般会計と区別して経理される会計 | |
|-----------|------------------------------|-------------|
| 会計名 | 収入済額 | 支出済額 |
| 国民健康保険 | 94億3,719万円 | 83億9,895万円 |
| 後期高齢者医療 | 8億7,934万円 | 7億8,559万円 |
| 介護保険 | 65億6,918万円 | 60億7,349万円 |
| 休日夜間急患診療所 | 7,596万円 | 5,754万円 |
| 産業団地整備事業 | 2億4,155万円 | 2億4,089万円 |
| 合計 | 172億322万円 | 155億5,646万円 |

※介護保険は、保険事業勘定・介護サービス事業勘定の合計額

用語解説

- 自主財源……市が自ら集めるお金
 - ・ 市税……市民税や固定資産税など皆さまが納めるお金
 - ・ 諸収入……他の収入科目に含まれないお金
 - ・ 繰越金……翌年度の財源として繰り越すお金
 - ・ 繰入金……基金（貯金）の取り崩しなどによるお金
- 依存財源……国、県などから交付されるお金
 - ・ 国庫支出金……国が交付するお金
 - ・ 地方交付税……所得税などの国税から市の財源状況に応じて交付されるお金
 - ・ 県支出金……県が交付するお金
 - ・ 地方消費税交付金……県に納められた地方消費税から一定の基準で市に交付されるお金
- ・ 市債……国や県、金融機関から借り入れるお金

| 公営企業会計 | | | |
|-----------------------------|-------|------------|------------|
| 真岡市では、水道事業と下水道事業を企業会計としています | | | |
| 会計名 | 区分 | 収入額 | 支出額 |
| 水道事業 | 収益的収支 | 14億4,295万円 | 13億142万円 |
| | 資本的収支 | 1億7,887万円 | 7億8,196万円 |
| 下水道事業 | 収益的収支 | 23億6,535万円 | 19億3,090万円 |
| | 資本的収支 | 8億7,648万円 | 16億3,381万円 |

※資本的収支の不足する額については、留保資金などで補填